

看護部長 就任の挨拶



(看護部長 丸石)

令和7年7月より看護部長に就任しました丸石です。
微力ではございますが精神科医療における看護の質向上と
安心・安全な療養環境の整備に尽力してまいります。

精神科における看護は、患者さまの思いに寄り添い、心の声
をくみ取りながら、回復への道のりを共に歩いていく、大変繊細
かつ重要な役割を担っております。また、ご家族や地域社会との連携も不可欠であり、
チーム医療の中で看護師の果たすべき責任はますます大きくなっていると感じております。
その中で、看護師一人ひとりが専門性を高め、自ら考え、行動できる組織づくりを目指し
てまいります。また、組織が互いに支えあい、やりがいをもって働ける職場環境の整備に
も努めていきたいと考えております。患者様にとって「この病院でよかった」と感じてい
ただけるような、心のこもった看護の提供を目指し、皆さまと共に歩いてまいります。
今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

副看護部長 就任の挨拶



(副看護部長 小薮)

令和7年7月より副看護部長に就任しました小薮です。
私は垂水病院入職後から、長期に渡り教育や人材育成の
分野に関わらせていただきました。

これからの私の人材育成は、病院の理念である「こころ
温まる医療を目指し、患者に寄り添い、家族に寄り添い、地域に広がる医療を提供する」
という理念に基づき、寄り添える医療を目指す人材を育てることだと考えております。

現在は病棟の業務とは違い、部長室業務を覚えることに精一杯の毎日ですが、今後も継
続し人材育成に尽力すると同時に、看護部長と力を合わせて患者様に安心して療養してい
ただける病院を目指します。微力ですが精一杯頑張りますので、今後ともお力添えのほど、
よろしくお願いいたします。

第47周年 三杉会記念大会



7月12日に第47周年三杉会記念大会を開催いたしました。断酒会や自助グループの当事者やご家族の方々、三杉会員のOB、ひょうごこころの医療センターや新淡路病院の職員の方など、当日は猛暑にも関わらず、当院の会場が埋まってしまうほど、たくさんの方にご来場いただきました。

当事者の方々の体験談の発表では、酒害で悩み苦しんでこられたことや、また回復していく過程で当院や三杉会の存在が支えになっていたことなどが良く伝わる内容で、普段依存症治療病棟で勤務している職員としては感慨深く思います。

当院の医師による講演では「わたしを大切にする」というテーマで、自分を大切にすることの重要性を述べ、様々な方法を紹介していただきました。また、聴講者参加型の講演であったためか、これまでとは違った雰囲気楽しく参加できたと思います。

47周年の記念大会も無事に閉会することができました。月に2回の三杉会例会に加え、ハイキングや記念大会の行事を通じて、アルコール依存症で悩む方々の回復の支えになれるよう今後も職員一同努めていきたいと思っています。

(午前中からしっかりリハーサルをしました！)



(講演「わたしを大切にする」の様子)



夏を楽しむ 流しそうめん会



連日の暑さが少しでもやわらぐように、作業療法室主催で流しそうめん会を行いました！

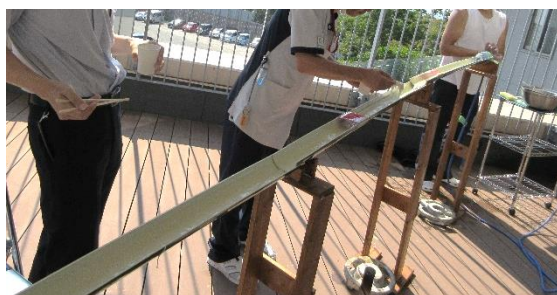
できるだけたくさんの方が参加できるように、流しそうめんのレーンも増やしたり、レーンを固定する足場を作ったり、なかなか大がかりな準備になりました。

当日は午前中からそうめん（約300束！）をひたすら湯がくところからスタートし、タープを設置したり、机や椅子を並べたり、作業療法士と精神保健福祉士のスタッフ総出で準備しました。

午後から開場です。扉の前でお待ちかねの方もいらしたので、最初からたくさんの患者様であふれかえりました。楽しみにしてくれていた方が多く、本当にありがたいことです。あっという間に時間は過ぎましたが大盛況に終わることができて良かったです。



（支柱はイチから手作り！）



（事務や看護スタッフも仕事の合間に）



（お箸の持ち方上手い！）



夏はイベントが盛りだくさん！
毎年、お花をモチーフとして病棟内
や外来に飾る作品を、入院患者様と
スタッフで作製しています。

今年はひまわりの花を皆で作
り、大きなひまわり畑ができました。

見本の台紙に、お花紙を小さく丸
めて敷き詰めていくだけで、と
ってもキレイに仕上がります。多
くの方から大好評でした。



研修・イベント参加のお知らせ

あかし保健所主催「こどものころ考えてみませんか」

8月2日、あかし保健所主催「こどものころ考えてみませんか」という講演があかし市民広場にて行われ、会場内ではメンタルヘルスに関するパネル展示に当院も参加してきました。

県内の精神科病院や行政機関、自助グループ等の団体が参加し、それぞれの機関における取り組みや相談窓口の案内などがあり、保護者の方や教育関係者、支援者に向けた情報発信の場となっていました。



2025年度 依存症治療拠点機関研修のご案内

2025年 12月6日(土) 13:00~16:00

場 所：中央区文化センター 11F (JR三ノ宮駅より徒歩3分)

対 象：医療従事者、行政、教育関係者など

定 員：**50名** (先着順)

参加費：無料



お申し込みは
QRコードからどうぞ

講演 1

「依存症の背景にある精神疾患」～ 神経発達症と生きづらさについて ～

精神科医師 土居 史磨

講演 2

「AYA世代のゲーム依存について」

精神科医師 岡田 将平



公益財団法人復光会 垂水病院

診療科目：精神科 心療内科

〒651-2202

神戸市西区押部谷町西盛566

TEL 078-994-1151(代)

FAX 078-994-2941

URL <https://www.tarumi-hospital.jp>



ホームページは
こちらから

